



一次電池 ご使用条件調査票

マクセル株式会社

代理店

岡本無線電機株式会社

弊社一次電池の性能を十分に引き出し安全にご使用いただくため、お手数ですが下表へのご記入をお願い致します。

条件項目が足りない場合は必要に応じて追記して頂き、不明な項目は『不明』とご記入ください。

チェック欄(□)は該当側のみにチェックをお願いいたします。

ご記入日	年	月	日
------	---	---	---

質問事項		単位	ご回答事項		
貴社について	1	会社名	-		
		ホームページアドレス	-		
		ご記入者所属部門	-		
		ご氏名	-		
ご要求弊社電池について	2	型番	-		
		電池使用形態	-		
	並列 または 直列での使用を想定	-	<input type="checkbox"/> 並列 <input type="checkbox"/> 直列		
	何個組電池	個			
3	予想年間需要数量	個/年			
4	現在使用電池のメーカー及び型番	-	(メーカー: 型番:)		
貴社機器について	5	機器開発状況	-		
			<input type="checkbox"/> 新規開発機器 <input type="checkbox"/> 既存機器の交換/追加生産		
	6	機器の情報(業界、分類)	-	業界を選んでください	
		機器の名称 (例: RFIDタグ、リモコン)	-	用途の分類を選んでください	
		機器の詳細 (例: 貨物追跡、テレビ用)	-		
		上記用途が"医療機器"の場合	-	クラス分類を選んでください	
	7	機器使用期間	年		
	8	量産開始時期	-		
	9	電池不動作時の影響 (消失するデータ内容、 機器の誤動作等の影響を具体的にお願いします)	-		
	10	電池の役割	-	<input type="checkbox"/> バックアップ電源 (No.10へ) <input type="checkbox"/> 主電源 (No.16へ)	
電池使用条件詳細	電流条件	バックアップ用途の場合	11 主電源電圧(回路にかかる電圧)	V	
			12 想定されるバックアップ頻度	回/年 時間/回	
			13 バックアップ時消費電流 非バックアップ時(主電源動作時)電池消費電流	μA μA	
			14 パルス電流	-	
				<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (無しの場合はNo.14へ進んでください)	
				パルス電流値	μA
				パルス幅	μs
				パルス頻度 (2種類以上の複雑な波形の場合は 別紙に図示してください)	回/時間
				パルス電流補償用コンデンサ	μF
	15 機器バックアップ機能動作最低電圧	V			
	注1)		UL推奨充電防止回路採用	-	
			充電電流防止用ダイオードの最大漏れ電流値	μA	
			電流規制用保護抵抗値	kΩ	
			電源監視IC等採用 方式、漏れ電流等	-	
		17 消費電流	μA		
	電流条件	主電源用途の場合	18 パルス電流	-	
				<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (無しの場合はNo.18へ進んでください)	
				パルス電流値	μA
				パルス幅	μs
			パルス頻度 (2種類以上の複雑な波形の場合は 別紙に図示してください)	回/時間	
	パルス電流補償用コンデンサ	μF			
19 機器動作最低電圧	V				

注1) 推奨ダイオード及び保護抵抗値については、弊社カタログもしくはホームページをご参照ください。

		質問事項	単位	ご回答事項	
電池使用条件詳細	電池寿命条件	20 要求電池寿命	年		
		電池点検サイクル	年/回		
		電池交換時期	年/回		
	その他	21	電池周辺温度及び相対湿度	-	裏面に記入ください。
			電池への振動, 衝撃 (想定環境を記入ください)	-	
			基板への電池取り付け方法	-	<input type="checkbox"/> 電池ホルダー <input type="checkbox"/> 端子 <input type="checkbox"/> ワイヤーコネクタ ()
			電池使用機器の運用場所	-	<input type="checkbox"/> 屋内 <input type="checkbox"/> 屋外
電池使用機器の出荷先	-	<input type="checkbox"/> 日本国内 <input type="checkbox"/> 海外			

・湿度プロフィール

	湿度 (%RH)	滞留時間 (h) またはその比率 (%)
最大		
最低		
平均		

・温度プロフィール

	温度 (°C) 注2)	一般的な温度環境 (参考)
最大		屋内: 50°C / 屋外: 60°C
最低		屋内: 0°C / 屋外: -20°C
平均		屋内: 25°C / 屋外: 30°C

注2) 高温になるほど、自己放電は大きくなります(10°C上昇で劣化率2倍)。

また、パッキング材質は樹脂なので、軟らかくなり、電池内部の内圧上昇と相まって液漏れしやすくなります。

温度幅 (°C)	滞留時間 (h) またはその比率 (%)
140~150	
130~140	
120~130	
110~120	
100~110	
90~100	
80~90	
70~80	
60~70	
50~60	
40~50	
30~40	
20~30	
10~20	
0~10	
-10~0	
-20~-10	
-30~-20	
-40~-30	

TPMS(自動車の空気圧センサー)用途の場合のみ

想定されている運転モードと非運転モードの時間比率を記入ください。

運転モード	%
非運転モード	%